

成人式の後、鳴り物に合わせてみこしを担ぐ銚子市の新成人たち。銚子市前宿町の市青少年文化会館で



新成人を祝う

成人の日の前日となる7日、県内各地で成人式が開催された。

門出にみこし

銚子市

銚子市は市青少年文化会館で式を開き、新成人531人のうち約500人が出席。式後はみこしを担いで会場周辺を練り歩いた。

式では同市在住のオペラ歌手、越智まりこさんが市歌を歌った。越川信一市長は「自分らしく、たくましく人生の物語を紡いでくだ

さい」と祝い、新成人代表の駒沢大2年、星野佑介さんと銀行員、椎名汐美さんが「優れた大人になれるよう精進します」と決意を述べた。【近藤卓資】

シャチにも証書

鴨川市

2003年度から鴨川シーワールドで式を行っている鴨川市。今年は1998年1月に同館で生まれたシャチのラビーが20歳を迎えるため、式の終了後、亀田郁夫市長から勝俣

浩館長に「成人証書」が手渡された。

ラビーは85年にアイスランドから移入した父母の間に生まれたメス。国内の水族館で初めて出産に成功した。

勝俣館長は「20歳の節目を迎えることができうれしく思う」と感慨深げ。式に出席した新成人の安田圭佑さん(信州大2年)は「トップスターとして活躍

するラビーに負けず頑張ります」と笑顔を見せた。【中島章隆】



成人式に「飛び入り」で参加したシャチのラビー(左) 鴨川シーワールドのオーシャンスタジアムで